

## 平成 29 年（2017 年）の鳥海山の火山活動

仙台管区気象台  
地域火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

## ○ 噴火警報・予報の状況、2017 年の発表履歴

2017 年中変更なし	噴火予報（活火山であることに留意）
-------------	-------------------

## ○ 2017 年の活動概況

- ・噴気など表面現象の状況（図 1、図 2）  
上郷に設置している監視カメラでは、噴気は認められませんでした。
- ・地震や微動の発生状況（図 3）  
火山性地震および火山性微動は観測されませんでした。
- ・地殻変動の状況（図 4、図 6）  
火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

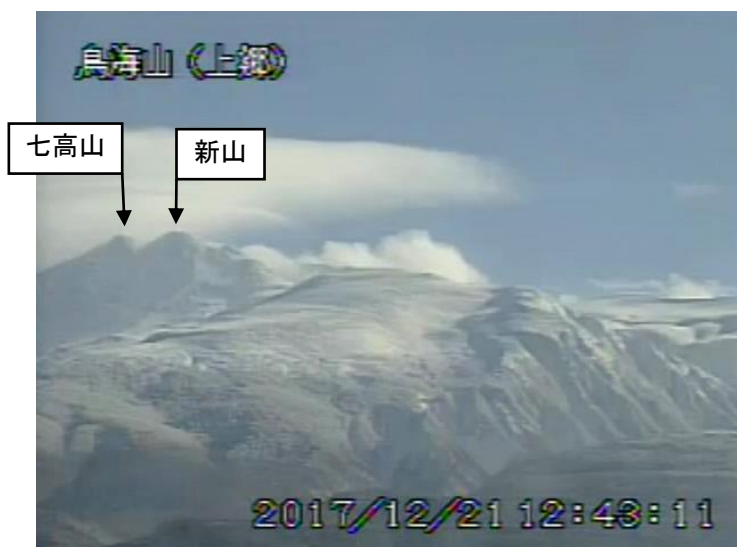


図 1 鳥海山 山頂周辺の状況（12 月 21 日）

・上郷（山頂の北西約 10km）に設置している監視カメラの映像です。

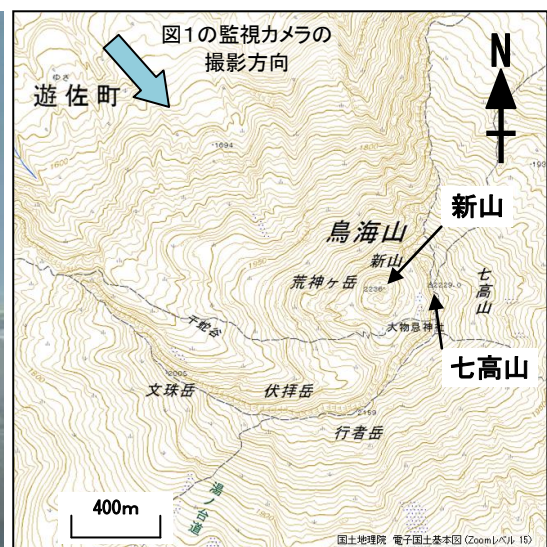


図 2 鳥海山 新山と七高山位置図

この資料は、仙台管区気象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>) や、気象庁ホームページ ([http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。

資料は、気象庁のデータの他、国土地理院、東北大学のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」及び「電子地形図（タイル）」を使用しています（承認番号 平 29 情使、第 798 号）。

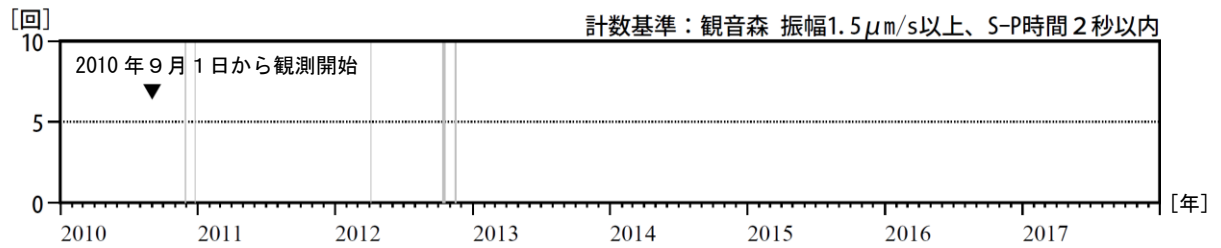


図3 鳥海山 火山性地震の日別回数 (2010年9月～2017年12月)

- ・ 図の灰色部分は機器障害による欠測です。
- ・ 観測開始以来、火山性地震は観測されていません。

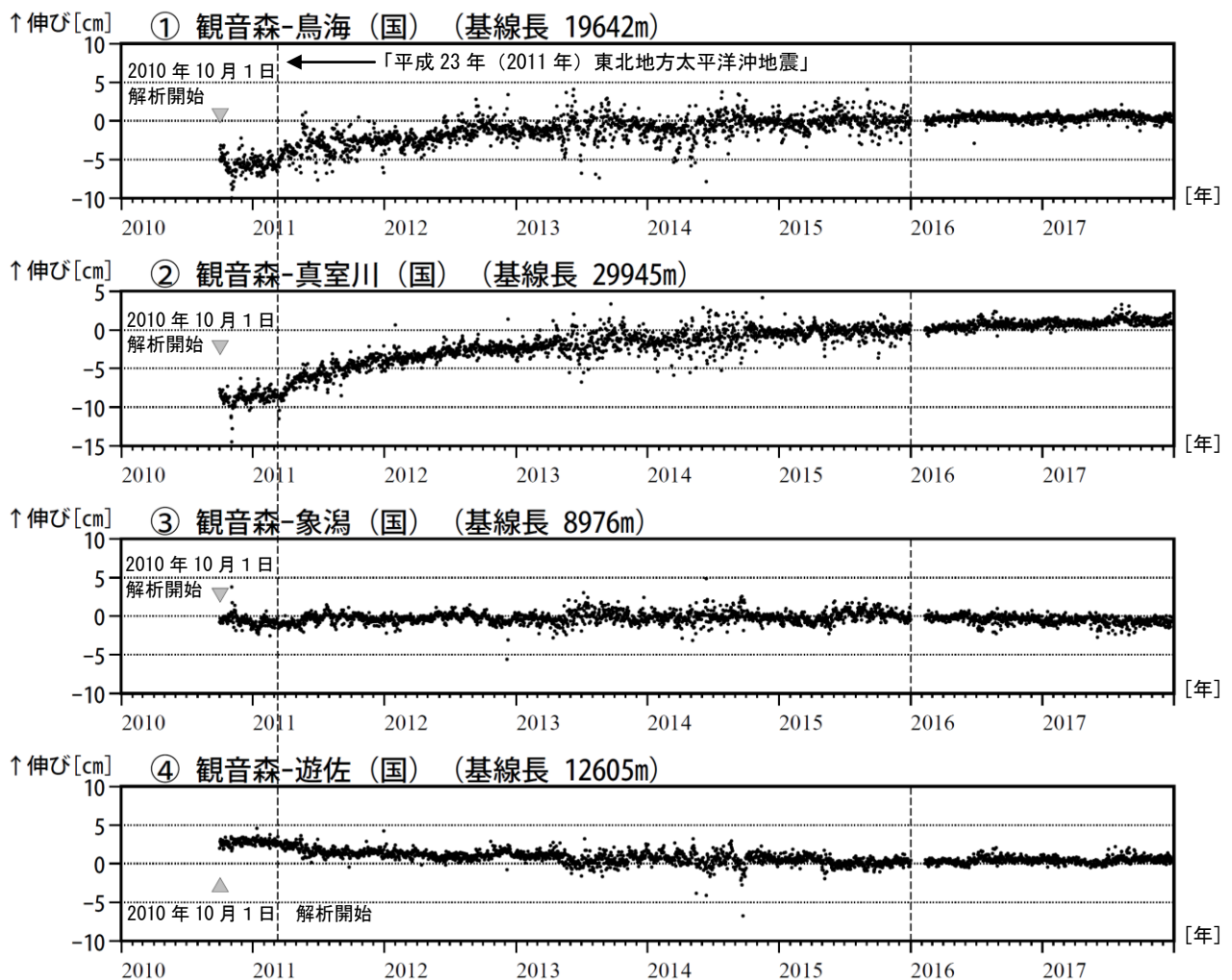


図4 鳥海山 GNSS<sup>1)</sup> 基線長変化図 (2010年10月～2017年12月)

- ・ 「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」に伴うステップを補正しています。
  - ・ ①～④は図6のGNSS基線①～④に対応しています。
  - ・ グラフの空白部分は欠測を表しています。
  - ・ (国)は国土地理院の観測点を示します。
  - ・ 2016年1月以降のデータについては、解析方法を変更しています。
- 1) GNSSとはGlobal Navigation Satellite Systemsの略称で、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示します。

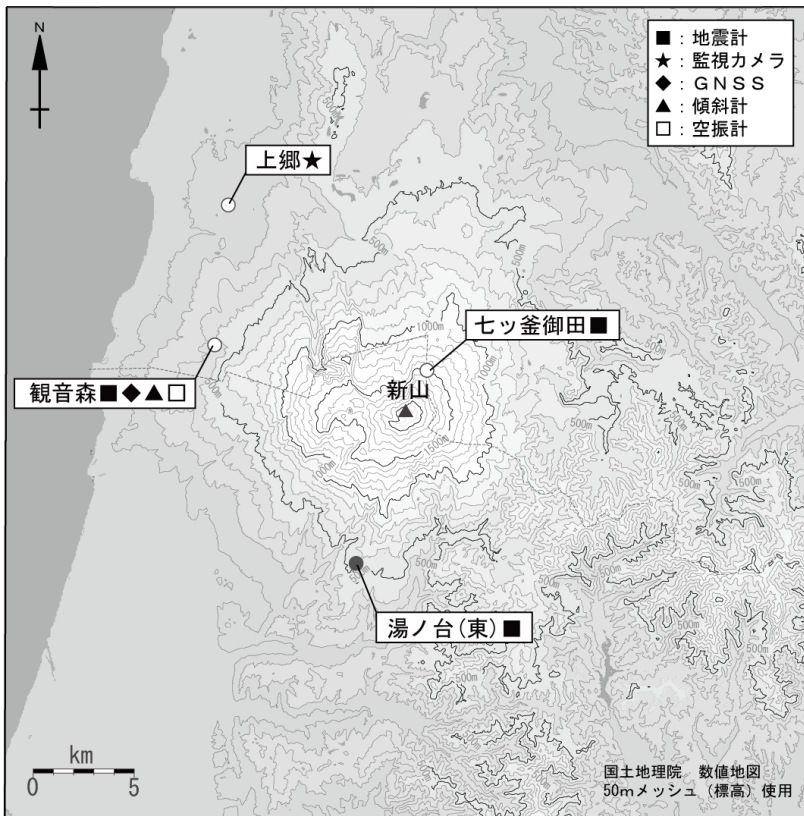


図5 鳥海山 観測点配置図

小さな白丸 (○) は気象庁、  
小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機  
関の観測点位置を示しています。

(東) : 東北大学

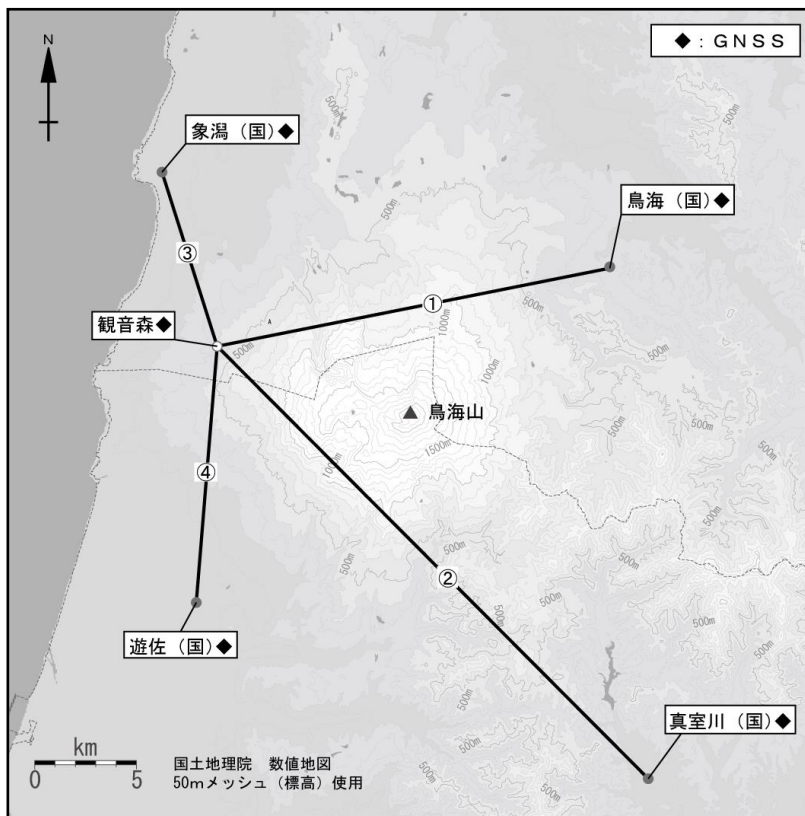


図6 鳥海山 GNSS 観測点配置図

小さな白丸 (○) は気象庁、  
小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機  
関の観測点位置を示しています。

(国) : 国土地理院

表1 鳥海山 気象庁観測点一覧

観測種類	観測点名	位置			設置高 (m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高 (m)			
地震計	観音森	39° 07.75'	139° 56.36'	335	-98	2010.9.1	短周期 3成分 ポアホール型 広帯域 3成分
	七ッ釜御田	39° 07.07'	140° 03.67'	1477	-2	2016.12.1	
空振計	観音森	39° 07.8'	139° 56.4'	335	3	2010.9.1	
傾斜計	観音森	39° 07.8'	139° 56.4'	335	-98	2011.4.1	
GNSS	観音森	39° 07.8'	139° 56.4'	335	4	2010.10.1	2周波
監視カメラ	上郷	39° 11.5'	139° 56.8'	175		2010.4.1	可視カメラ